

福岡県内の3月生コン出荷量（福岡県生コン工業組合）

7年度累計、対前年度1.7%減の約267万m³

福岡県生コンクリート工業組合がまとめた7年度月別・地区別出荷実績によると、3月度は福岡県全体で前年同月比8.2%増の24万4,926m³。7年度累計（7年4月～8年3月）では前年度比1.7%減の267万5,765m³となった。

3月度の地区別では、「北九州地区」は前年度比3.8%増の5万3,315m³、「飯塚地区」同33.6%増の1万697m³、「田川地区」同1.4%増の6,257m³、「福岡地区」同18%増の13万6,429m³、「両筑地区」同44%減の1万204m³、「筑後地区」同3.5%増の2万8,024m³で、北九州地区、飯塚地区、田川地区、福岡地区、筑後地区が順調に推移している。

7年度累計でみると、「北九州地区」は前年度比4.5%増の62万2,534m³、「飯塚地区」同16.6%増の12万6,760m³、「田川地区」同28.4%減の7万3,552m³、「福岡地区」同3.2%減の136万1,571m³、「両筑地区」同16.7%減の15万5,735m³、「筑後地区」同4.6%増の33万5,613m³で、北九州地区、飯塚地区、筑後地区が順調に伸びている。

官・民別の3月度は「官公需」が前年同月比14.2%減の4万5,768m³（構成比19%）、「民需」が同15%増の19万9,158m³（同81%）。7年度累計では「官公需」が前年比13.4%減の53万4,102m³（同20%）、「民需」が同1.7%増の214万1,663m³（同80%）となっている。